



塾通信 ひまわり 5号 2022 12月

今年もあと数週間になってしまいました。
受験生にとっては最後の追い込みですね。
他の学年は、クリスマス・冬休み・お正月と楽しいことがたくさんありますね。

保護者の方は、どのような年末・年始を過ごされるのでしょうか。

冬期講習 がんばろど！！

1 塾は、高3・中3の受験生を中心に冬期講習を実施しています。自分の限界まで挑戦してもらいたいと思います。KATOH 塾では、受験学年の最後の半年はかなり厳しく指導しています。

2 今の子どもたちは、一生懸命がんばることをしません。高校受験で、一生懸命がんばる経験をしないと、将来大学受験の時、そして就職活動のとき、がんばることができないと思います。

会社の採用試験の時、採用する面接官は、がんばる学生とあまりがんばらない学生のどちらを採用するでしょうか。

当然、がんばる学生を採用するでしょう。

当たり前ですね。

3 この高校受験を将来の就職活動に生かせるように学習してもらいたいと思います。つまり、高校という学校を将来の会社に例えてみるとおもしろいですよ。

その高校に入学する(会社に入社する)ために、全力で取り組むことです。

4 どのように全力で取り組むか。

ここで、簡単に少しだけ言うと

「彼を知り己を知れば、百戦して危うからず」と

いう孫子の兵法を高校受験・大学受験に当てはめて取り組みます。彼を知るとは、相手を研究する、つまり受験する高校・大学・就職したい会社を調べる。

次に、己を知るとは、自分の適性・能力を知ることです。つまり、模擬テストや適性テストなどで自分を知ることです。

5 テストの点数が悪かった時、生徒は悲しくなり、やる気がなくなるという人・保護者は子どもの点数が悪いと怒る人がいます。

6 このような態度は、正しいでしょうか？

テストで間違いが多かったことは、自分のできないところをたくさん知ったことになります。自分を知るとは、戦いに勝てる可能性が高まることです。

つまり間違えた問題をきちんと復習すれば、次のテストで同じ間違いをしなくなります。

そうすれば、当然自分の能力が高まりますよね。

テストの復習は、必ず真剣にやりましょう。

7 彼を知り己を知ったので、もう負けることはありません。合格間違いなしです。

合格後の楽しい高校生活を想像して毎日楽しく過ごしてください。

YES, I CAN. I WILL TRY.





母親学級シリーズ①

「根拠のある自信」と「根拠のない自信」について

1 どちらが大切か？

多くの人は「根拠のある自信」と答えるでしょう。

しかし、私は「根拠のない自信」の方が大切と考えます。

「根拠のある自信」はいつか必ずなくなってしまふ自信だからです。

「根拠のない自信」を説明する前に、まず「根拠のある自信」を説明します。

2 「根拠のある自信」とは、例えばクラスで成績が一番です。だから、自信があります。

クラスで一番足が速いです。だから、スポーツには自信があります。

もちろん、これも大事な自信です。

しかし、「根拠ある自信」**しか**持っていない子は、将来どうなるか？ここが問題なんです。

例えば、「勉強がクラスで一番です」ことだけを自信にしてきた子は、きっと進学校に行きます。進学校で頑張って一番になるかもしれません。

3 では、東京大学で一番に必ずなれるか？疑問ですね。

上には上がいます。

ものすごい人たちばかりです。今まで「勉強では誰にも負けないという自信」**だけで**生きてきた子は、東大に入ったとたんに自分の「自信の根拠」がなくなってしまうわけです。

「根拠のある自信」しかない、その「根拠」がなくなった瞬間、心が折れてしまいます。

「俺は、ダメだ」「俺の存在価値はない」と思ってしまう。

そうすると、一気に自信がなくなって、もう、何もできなくなって引きこもったり、心を病んだ

りします。

「どこへ行っても一番でいられる」なんてありえないですね。

4 つまり、「根拠のある自信」はその根拠を失う時が必ず来ます。

だから「根拠のある自信」だけではなく、「根拠のない自信」が大事です。

「根拠のない自信」とは

「理由や根拠はないけど大丈夫だと思える自信」のことです。

「根拠のない自信」がある人はどんな状況でも「なんとかなるだろう」って思えるんです。

5 むかし塾でアルバイトをしていた東大生（S君）から聞いた話です。

S君の友達のY君は東大の授業のレベルがあまりにも高くてぜんぜんわからなかったそうです。

ところが、その教授の授業で、ある学生（A君）が「先生、その計算、ちょっと違っています」と指摘する学生がいました。

そのY君は授業の内容はまったくわからず意味不明？

同じクラスメイトのA君は先生の間違いを指摘する。

でもY君は、こころを折れませんでした。

「なんとかなるさ」と思ったそうです。

「なんとかしよう」「なんとかできる」と

そこで、自分と同じように、わからなかったという仲間を集めました。そして、「おい、ちょっと図書館へ行こう」って。

みんなで図書館に行って、こういう事じゃないか、ああいう事じゃないか、教科書を広げて、なんだ・かんだと1時間・2時間みんな話し合っって最後納得して、安心して帰りました。

こんな話を聞きました。



6 「根拠のない自信」があれば、何か壁に当たった時に、自分で解決して生きていけるということです。

上には上がいるとわかっても、「なんとかなるだろう」って思えるんですね。

「なんとかなるだろう」と思った子は、なんとかします。

これを「根拠のない自信」というんです。

「根拠のない自信」があるかどうかで、子どもの将来が大きく変わります。

次号（1月号）は

では、どうすれば「根拠のない自信」を持たせることができるのか。次回1月号でお話をしたいと思います。



母親学級シリーズでは、お母さんに役立つ情報を連載したいと思います（笑）

（役立つと私が勝手に思っているかも？）

もしご意見・ご感想がありましたらメール・コメントに返信ください。

今まで多くのお母さん方と面談してきました。皆さん共通の悩みがあることを感じ、少しでもこの経験が役立つかもしれないと思いました。

情報共有していきたいと思っています。

お母さんの子育ての大変さが、少しでも軽くなればと願いつつ・・・

塾からのお知らせ 2つ

まず、来年度より、授業報告書を保護者のスマホに報告します。今まで、授業報告書を紙で授業終了後に渡していました。

しかし、それでは保護者の皆さんには普段の授業の様子が伝わりません

また、保護者の子育て、受験などの悩みなどを即時に対応できたほうがやはり、悩み事などは、できるだけ早く解決することが大事だと思います。

次に、新しいホームページで日々の活動報告を報告しています。動画もありますので、見てください



塾のホームページのQRコードです。

12月30日（金）～1月3日（火）まで教室はお休みです。

1月4日（水）から、冬期講習・3学期の塾の授業が始まります。

来年も宜しくお願い致します。

